

就労継続支援A型事業所におけるスコア表 (全体)

事業所名	ももっ子おかやま
住 所	岡山市北区中原45番地1
電話番号	086-275-8333

事業所番号	3310103092
管理者名	小柳 貞美
対象年度	令和5年度

(I) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		65 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う資金の総額以上	○	60 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う資金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う資金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う資金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う資金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う資金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方 (※)		
①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度 就業規則等で定めている		15 点
②利用者を職員として登用する制度 就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件 就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件 就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件 就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項 就業規則等で定めている	○	
小計(注1)		5 点
※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		

(IV) 支援力向上 (※)		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 参加した職員が1人以上参加している	○	15 点
②研修、学会等又は学会誌等において発表 1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加 1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度 人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置 ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価 過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等 都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計(注2)		5 点
※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		

(V) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合:10点		

(VI) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合:-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点	
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点			
多様な働き方	0点	5点	15点						
支援力向上	0点	5点	15点						
地域連携活動	0点	10点							
経営改善計画	0点	-50点							
利用者の知識・能力向上	0点	10点							

合計	175 点 / 200点
----	--------------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和5年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	32,111	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5,861	人	利用者の1日の平均労働時間数	5.47	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	32,583,235	円	利用者に支払った賃金総額	31,787,405	円	収支	795,830	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	35,114,955	円	利用者に支払った賃金総額	27,123,358	円	収支	7,991,597	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	33,439,776	円	利用者に支払った賃金総額	27,326,551	円	収支	6,113,225	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和5年度）における取組（全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和5年度）における取組（全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している   
 ◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。   
 ※研修名 障害者の権利擁護・虐待防止に関する研修会  
 研修講師 金敷地域高齢相談支援センター 施設長 永田拓氏  
 岡山地域障害者高齢相談支援センター 管理者 笹井恵介氏  
 実施日・受講者数 1月 15日 1人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している   
 ※研修、学会等名 農福連携WEBセミナー  
 実施日 7月 25日  
 ※学会誌等名  
 掲載日 月 日  
 発表テーマ なぎ栽培で実践する組織的な農福連携

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している  
 もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている   
 ※先進的事業者名 さんさん山城  
 実施日/参加者数 1月 30日 1人  
 ※他の事業所名 茨城県議会保健福祉医療委員会  
 実施日/参加者数 7月 20日 10人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。   
 ※商談会等名 第16回アグリフードEXPO東京  
 主催者名 日本政策金融公庫  
 日時 8月 23日～24日  
 内容 岡山県農商と協力し、4社と商談。取引開始に至る。

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している   
 ◎当該人事評価制度を周知している   
 人事評価制度の制定日 H 29年 4月 1日  
 人事評価制度の対象職員数 12名  
 うち昇給・昇格を行った者 12名  
 当該人事評価制度の周知方法 社内掲示より

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している   
 ◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している   
 ※配置期間 月 日～月 日  
 就業時間  
 職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている   
 ※評価を受けた日 月 日  
 第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている   
 ※認証を受けた日 月 日  
 規格等の内容

(Ⅵ) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。   
 ※受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。



## 就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ももっ子おかやま
住 所	岡山市北区中原45番地1
電話番号	086-275-8333

事業所番号	3310103092
管理者名	小柳 貞美
対象年度	令和5年度

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>(場所) 岡山県岡山市北区中原45-1 (期間) 4月1日～3月31日 (活動概要) カットねぎの生産・販売 (利用者数) 4人/日 程度</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>カットねぎ 計量・袋詰め作業</p>  <p>桃太郎ねぎ 出荷作業</p> 
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>カットねぎの生産・販売にて、飲食店でのカット時間削減が実現でき、手軽に地元の農産物を取り入れていただける。 利用者の方も身近な飲食店へ出向き、自分達が生産に関わった農産物を食べる事ができる。</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>取引先よりカットねぎが使いやすいと好評で、紹介等により納品先・発注数が年々増えている。 取引先増加により、要望も増えたため細かい確認事項などは職員が行っている。 利用者の方もねぎの仕分け等行える作業の指導が課題となっている。</p>	

## 連携先の企業等の意見または評価

カット加工された桃太郎ねぎは、香りや風味もよく、使いやすいと様々な取引先から好評いただいております。鮮度もよくご紹介しやすいので引き続き新規納品先獲得に努めます。  
地元の食材が使われる事で、飲食店のイメージアップや、利用者の方の仕事に対するモチベーションアップに繋がってほしいです。

連携先企業名	岡山薬品工業 (中原ファーム)	担当者名	代表取締役 諏訪
--------	-----------------	------	----------

## 就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ももっ子おかやま	事業所番号	3310103092
住 所	岡山市北区中原45番地1	管理者名	小柳 貞美
電話番号	086-275-8333	対象年度	令和5年度

## 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>パナソニック吉備にて見学・勉強  (場所) 岡山県加賀郡吉備中央町竹部2098  (日時) 令和5年6月2日  (活動概要) 一般就労を目指して、必要な技術の習得  (利用者数) 1人</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p>  
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>特例子会社にて障害のある方の働き方の見学。  機械などを使った細かい作業工程の体験、スキルアップ。  どんな人材が求められるのか意見交換会をし、  一般就労への視野を広げていく。</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>作業台の高さの調整や、ランプの点灯による知らせで  作業工程が細分化できており、利用者の方も  安心して作業体験ができた。  初めての作業に少し戸惑いがあり、  質問が思うようにできなかった。</p>	

## 連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>障害者雇用の方針を全従業員に対して発信していき、障害のある方が働きやすい職場を提供していきたい。  パナソニック吉備では、自分のペースで作業を行う事でそれぞれの方のモチベーションを保っているので、  困った事、配慮してほしい事、不安に思っている事は気軽に相談してほしいです。</p>	
<p>連携先企業 (担当者)</p>	<p>パナソニック吉備 (中村)</p>

## 利用者からの意見・評価

<p>パナソニック吉備を見学して、作業台の高さや、自分にいろいろ合わせて作業体験できたのが嬉しかった。  1つ1つ指示があったので、順番を守って作業をする事の大切さが分かった。  働いている方達の意識が高く、相談を持ち掛けやすい職場だったので、困った時など自分から確認して、  作業に取り組んでいきたいと思いました。</p>
--

令和5年6月2日

利用者の知識向上、一般就労に向けた視察・支援

ももっ子おかやま  
板橋

- ・日時 令和5年6月2日（金） 14時30分～16時
- ・視察先 パナソニック吉備株式会社  
(パナソニックコネクト株式会社の特例子会社)  
岡山県加賀郡吉備中央町竹部2098  
出資割合 岡山県 24.5% 吉備中央町 9.0%  
パナソニック（株） 66.5%
- ・目的 ①事業所の施設見学・勉強  
②特例子会社での障がいのある人たちの仕事の内容について  
③一般就労に向けての勉強  
④意見交換
- ・参加者 ももっ子おかやま 板橋、藤原（利用者）
- ・内容 先ず、中村社長様より、会社の経営方針、業務の概要についての説明があり、その後、各作業現場を見学した。  
人員 76名（内、障がい者 35名、健常者 41名）  
平均年齢 40.9歳（障がい者 37.7歳 健常者 43.6歳）  
業務内容  
ビデオカメラ関連製品製造、環境測定、ITデジタル業務
  - ・各作業現場は、作業工程により、作業台の高さの調整、部材の減少をランプの点灯により知らせたり、スイッチで製品が動いたり、拡大鏡とLEDで細部の作業がし易いように工夫されていた。  
台車等は置場所の位置が表示されていた。  
車椅子での作業がスムーズになるように、L字型の机の脚が当たらない工夫、重量のある製品は自動的に動かせるようにと安全面にも配慮されていた。
  - ・聴覚障がいの方との指示等は、マイクで話す言葉がモニターに映り

- 目で見て確認できる仕組みや、作業中の気付き、要望等をボードに掲示、品質管理のボード、各機の横に作業指図書等が配備されていた。
- ・玄関（社員の出入口）には、車椅子のタイヤクリナーがあり、タイヤに付いた土等を落とす機器が設置されていた。
  - ・健康管理の為の部屋が設けられており、看護師資格を持つ社員が日々の健康相談、個人面談等を行っている。
  - ・障がい者の特性に合わせて、作業や環境を調整されていた。
  - ・資格取得やアビリンピック等の競技大会への支援も行われていた。
  - ・困ったこと、配慮して欲しいこと、不安に思っていること等が気軽に話合える場が充実している。

<働きやすさ> <働き甲斐>

- ・自分のペースで作業等を行うことで、モチベーションを保っている。
- ・あいさつから会話へを実践している。
- ・製造業務では、受注の商品が生産中止等になった場合は、大幅な売上げ減少となるので、非製造部門（環境分析、ファイル電子化、IT・デジタル業務）の割合を増やして行く必要があるとの話。

- ・感想 中村社長様は、非常に熱い方で、適度なオヤジギャグを交えて、オリエンテーションから現場説明まで、行って頂きました。  
また、社長自らが障害者雇用の方針を全従業員に対して発信  
障がいのある方が働きやすいように、製造工程から机上の物の配置・移動等が工夫されており、さすが大手であるなと感じました。  
また、上司との交換日記等により、困りごとや悩み等を把握して対処し励ましコメントをすることで、モチベーションの維持高揚につなげている点について、当事業所の運営に活かして行きたい。  
また、作業工程の一部を藤原さんに、体験してもらったが、作業服を着て、初体験であり、少し戸惑いもあり、質問が思うようにできなかった。  
本人もここで働いている人は、レベルが高いと感心していた。